

[別紙－ 3]

海洋文化館の映像ホールリニューアルについて

国営沖縄記念公園事務所 工務課 ◎森田陽弘
○大城幸朗

1. 内容

海洋文化館は沖縄国際海洋博覧会の政府出展施設（恒久的博物館）として設置された。日本、東南アジア、南太平洋地域の海洋文化に関わる資料を収蔵・展示している。

世界的に貴重な資料もあるが、展示内容、展示形態を更新しないまま30年を経過し、資料価値が十分発揮されていない。展示ホール、映像ホール等の海洋文化館内各施設の老朽化も進んでいる。当公園の入園者の増加にもかかわらず、入館者数は減少している。

こうした状況を踏まえ、その資産価値を最大限に発揮できるように、海洋文化館のリニューアルを行う。

海洋文化館については、海洋博公園基本計画（平成20年5月更新）において、今後の整備、管理・運営の基本計画が示された。

同基本計画に基づき、平成22年度、海洋文化館へ映像ホールを増築する工事に着手し、平成23年6月25日に開館させた。続けて海洋文化館を閉館してリニューアル工事を行い、平成25年度中の開館を予定する。

本発表は、海洋文化館の各施設のうち、先行して整備した映像ホールについて紹介するものである。

2. 展示規模・イメージ

- ・展示物4枚程度（A1版）